



【葉月】旧暦の 8 月が秋の盛りにあたり、葉が落ちる時期であることに由来しています。その他「秋風月」「月見月」「穂張月」等々、様々な呼び名があるようです。さて、私が小学生の頃の宿題「夏休み毎日日記」の気温の記録を見ると、だいたい 25 度位で 30 度になると異常に暑い日と書いてあります。現在、北海道でも体温を超える気温が記録され、全国的に昨年以上の猛暑となり、各自、各家庭での対応が大切になっています。出かける時の水分補給に、**幼児の首や肩から水筒を斜めがけ**に持たせる場合が見られますが、転倒した際に水筒が幼児のお腹に当たり、内臓を損傷するという思わぬ**事故**も発生しています。水筒は、なるべくリュックに入れたり、大人が持つなどし事故を防ぎましょう。詳細は、**消費者庁の HP** をご覧下さい。(センター長)

子どもと星空を楽しもう

猛暑の毎日、陽が沈んだら星空を眺めませんか？ 星空を眺めることは、心を落ち着かせ脳をリラックスさせる効果があるそうです。遠くまで出かけなくても、自宅のベランダや庭から見える範囲でも良いでしょう。雲のない夜空は、月明かりで思ったよりも明るくきれいなものです。星の観察は難しい年齢の子どもでも、月の形の変化は分かりやすいもの。是非楽しんでみてください。

講座・イベントへの申込みは、配布資料など準備の都合上、開催日の前日までにお願いします。

お友だちにうつしやすい感染症「とびひ・水いぼ」

「とびひ」・・・「黄色ブドウ球菌」や「溶血性レンサ球菌」といった**細菌**があせも、虫さされ、すり傷など皮膚の傷口から入り感染「水いぼ」・・・主に「ムルカスウイルス」という**ウイルス**によって引き起こされる感染

※集団生活で「うつる」ルートには、患部を引っ掻いたり、触ったりした手で、玩具や遊具を共有することなどが考えられます

<対処方法>

- 発疹は、ガーゼや洋服で覆い、触らないようにしましょう
- 汗をかいたらシャワーをして皮膚を清潔に保ちましょう
- タオルは家族で共有しないで個々に用意しましょう



一緒に遊びましょう

双子ちゃんデー 8/6 (水) 10:00~11:30

(何歳児でも、定員 5 組、予約が必要)

赤ちゃんひろば 8/14 (木) 14:30~16:30

(生後 6 ヶ月までの第 1 子 10 組 要予約)

赤ちゃんデー 8/21 (木) 14:30~16:30

(生後 6 ヶ月までの子・定員予約なし)

ヨチヨチデー 8/28 (木) 14:30~16:30

(生後 7 ヶ月~11 ヶ月の子・定員予約なし)

→各講座に参加の際は、赤ちゃんの下に

敷く物をお持ちください

8月7日(木)の「栄養相談」は栗本先生

暑くて水分ばかり、なかなか食べてくれない...などありませんか？ 気になることを相談して、元気に過ごしましょう！

おねがい

8 月夏休み期間中は、ひろばが混み合います。

- 遠方からや観光でいらした家族の利用が増える
- 実家へ帰省している家族の利用が増える
- 園の夏休みで年齢が高い子の利用が増える

※お子様の怪我、お子様同士のトラブルなどを防ぐ為に保護者様は、必ずお子様のそばでお過ごし下さい。



8月の「離乳食・幼児食講座」は・・・

「離乳食をはじめよう」がテーマです。どのタイミングで何から？ 食具はどう揃えるの？ 進め方は？ など、沢山の疑問を管理栄養士さんに質問して一緒に考えましょう！

おしらせ

8/3(日) 子育て支援フェスティバル

市内の子育て支援関係団体が一堂に会してフェスティバルを実施します。市内の 4 つの子育て支援センターもお子さんが楽しく参加できるブースを用意・出店します。是非ご来場ください。詳細は各センターに配架の「チラシ」をご確認ください。尚、おだぴよひろばは、通常開所です。

利用の際は「利用方法とひろばの約束」をよく読んで、ご協力をお願いします

東口図書館とおだぴよは、絵本の読み聞かせや講座イベントを連携して実施しています。おだぴよで遊んだ後は、是非図書館へお立ち寄り下さい。絵本は心の栄養です。たくさん借りてね！

☆ことりおはなし会 ... 8/9 (土) 10:30~11:30

☆火曜日読み聞かせ ... 8 月は毎週火曜日、10:00~11:00

いずれも予約は必要ありません。自由に参加してください。

おだぴよ子育て支援センターは、小田原短期大学が小田原市の指定管理者として管理運営をおこなっている子育てひろばです。

おだぴひろば 利用方法とひろばの約束 2025 年度

【開 館 時 間】 原則 9 時～18 時まで（相談・授乳・オムツ替え、緊急時の利用ができます）

【子育てひろば】 原則 10 時～17 時まで（講座・イベントがあるときは専用利用になります）

【利 用 対 象】 小学校入学前の乳幼児さんとその保護者（現在、小田原市外の方も利用できます）

【電話予約受付】 「講座・イベント」は申込み予約制です。開館日の午前 9 時～17 時で電話受付終了

【電 話 番 号】 0 4 6 5 - 2 0 - 5 1 5 5（直通）

【休 館 日】 原則第 4 月曜日と年末年始（12 月 28 日から 1 月 3 日）

★安全にセンターを利用していただくため、利用人数を制限させていただく場合があります。

★お互いに利用のルールを守り、皆で気持ち良く過ごしましょう。

お出かけの前に・・・



1. お子様、保護者様に、微熱や発熱（平熱より 1 度高い）、咳、下痢等、体調不良が見られる場合は、来所はお控えください。（同居のご家族様に同様の症状がある場合も来所はお控えください。）
2. 持ち物→靴下（推奨）、ミルクや水分（お子様・保護者様）、赤ちゃんは床に寝かす際に下に敷く物、オムツやオムツ替えシート、汗をかいた時の着替え、その他普段のお出かけに必要な物。
3. 「講座・イベント」に参加される場合「事前の予約」が必要です。また、現在「講座・イベント」に参加される場合、保護者の方はマスクの着用のご協力をお願いします。

受付ですること・・・



1. 鍵のついている靴箱に靴を入れて、鍵をかけたら同じ番号のキーケースに入れてください。
2. 「利用者名簿」へ必要事項を記入します。（お子様氏名・年齢・同伴の保護者様・靴箱の番号等）
* 初めて来所される方は、「新規登録台帳」を作成します。アドバイザーに声をかけてください。
3. 「名札ケース」からお子様の名札を探し、名札入れにセットし、必ずお子様につけてください。

ひろばで楽しく過ごすために・・・



1. ひろばでは、防災面よりお子様と保護者様、皆様靴下の着用を推奨しています。
* 有事の際に、靴を履いて避難する時間がないと思われます。安全の為に靴下をお勧めします。
2. 現在、「講座・イベント」に参加される場合、保護者の方にはマスクの着用をお願いしています。
3. ひろばへ入室後、ロッカーへ荷物を置いたら、洗面所で手洗いをしてから遊んでください。
4. ひろばには、子育てアドバイザーはいますが、託児スペースではないので、お子様から目を離さず安全に気をつけて利用するようにお願いします。
5. 「授乳室」「ミルク用お湯」「母乳の搾乳」のご利用の際は、アドバイザーへ声をかけてください。
6. ひろばを利用中に、お子様・保護者様の体調が優れないと判断した場合は、退室いただくようお声かけをしますので、ご協力をお願いします。
7. 貴重品・私物の管理は保護者様ご自身でお願いします。

お子様のランチルームの利用について・・・



1. おだぴよを利用するお子様が、空腹の状態で過ごすことがないように、ランチルームを開設します。
* 利用できる時間は、日によって違いますので、おだぴよカレンダーでご確認をお願いします。
2. 利用の際は、受付で台拭きを受け取り、利用後にテーブルを拭いて受付に返却をお願いします。
3. 多くのお子様に利用していただくように、1 家族 30 分以内の利用をお願いします。
4. ランチルームでは、おやつ（お菓子）の飲食はできません。原則、お子様の昼食でお願いします。
5. 授乳室のお湯を利用して、ミルク以外のスープや汁物を飲食することはできません。